

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 愛別町内の小・中学校の状況及び今後の体力向上策

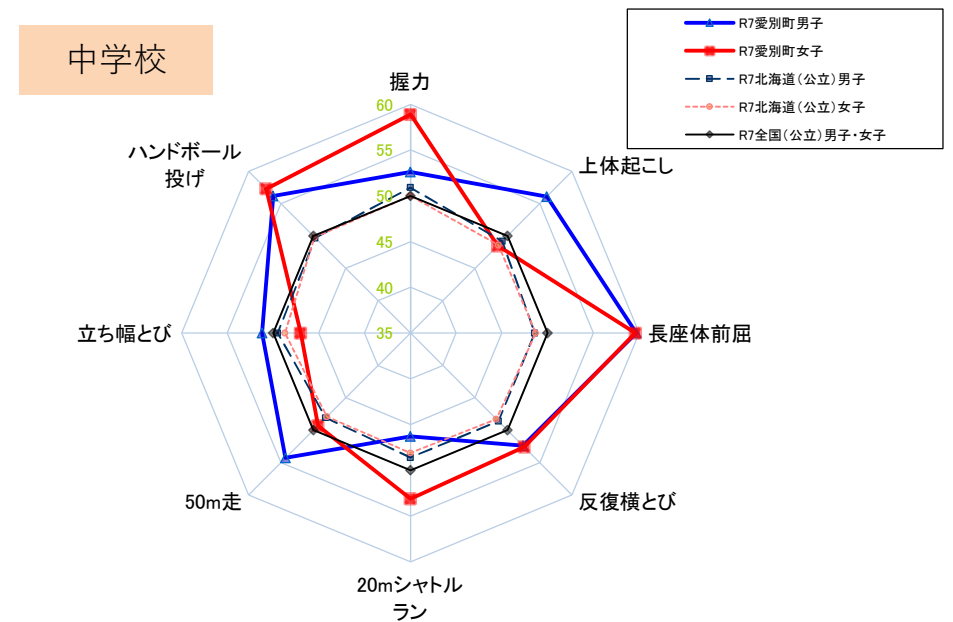
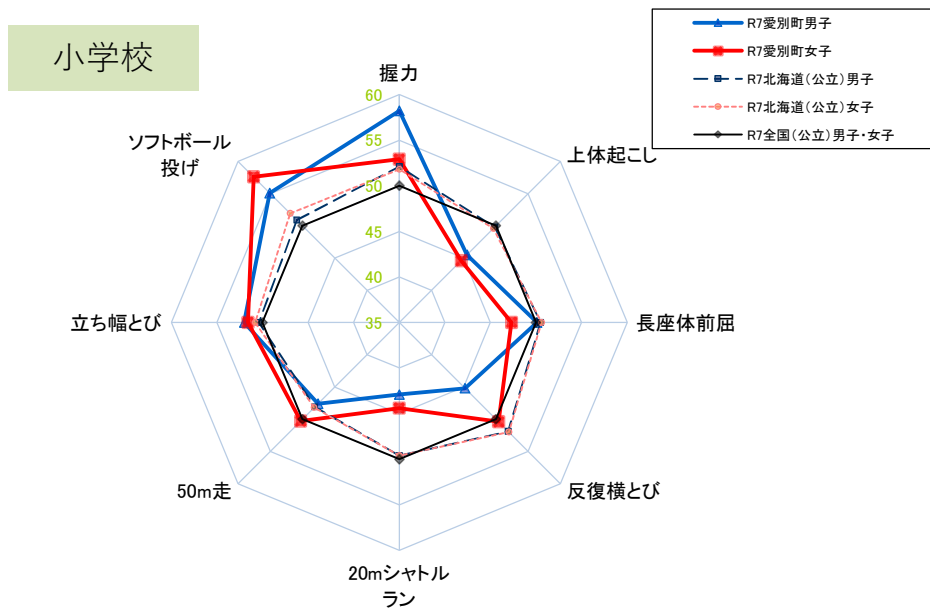
学校数：小学校1校・児童数20名、中学校1校・生徒数15名

○ 実技に関する調査の状況 ・各種目の記録及び体力合計点

小学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
R7愛別町男子	58.2	45.5	50.1	45.2	42.9	47.6	52	55.1	47.3
R7愛別町女子	52.9	44.6	47.3	50.4	44.4	50.3	51.6	57.6	49.4
R7北海道(公立)男子	52.1	49.8	50.5	51.9	49.6	48.1	50.4	50.9	50.6
R7北海道(公立)女子	51.8	49.6	50.6	52	49.6	48.2	50.8	51.9	50.7
R7全国(公立)男子	50	50	50	50	50	50	50	50	50
R7全国(公立)女子	50	50	50	50	50	50	50	50	50

中学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
R7愛別町男子	52.6	56.1	59.7	52.4	46.3	54.3	51.2	56.2	56.9
R7愛別町女子	58.9	48.5	59.6	52.6	53.1	49.3	47	57.3	57.3
R7北海道(公立)男子	50.9	49.2	48.6	48.6	48.6	48.1	49.5	49.7	49
R7北海道(公立)女子	50	48.6	48.7	48.3	48.1	47.9	48.7	49.8	48.3
R7全国(公立)男子	50	50	50	50	50	50	50	50	50
R7全国(公立)女子	50	50	50	50	50	50	50	50	50

・各種目の全国平均値を50とした場合(T得点)の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで表示

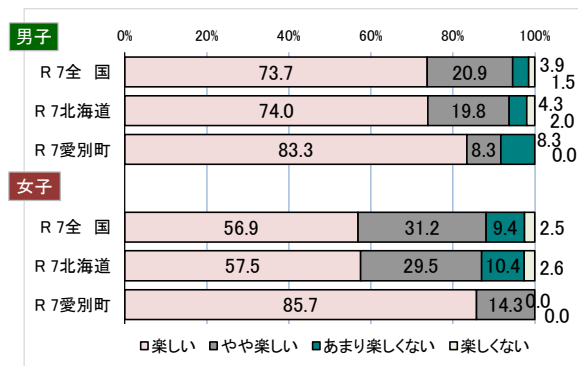


○ 質問調査（児童生徒質問調査・学校質問調査）の状況

小学校

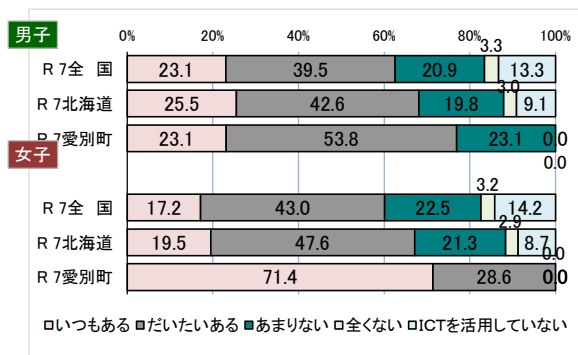
【児童質問調査】

・体育の授業は楽しいですか



【児童質問調査】

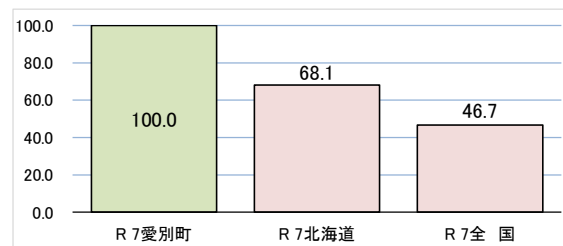
・体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがあります。



【学校質問調査】

小学校

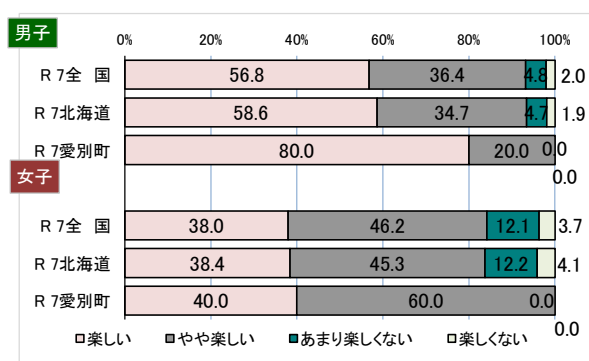
・体育授業において週1時間以上ICTを活用している。



中学校

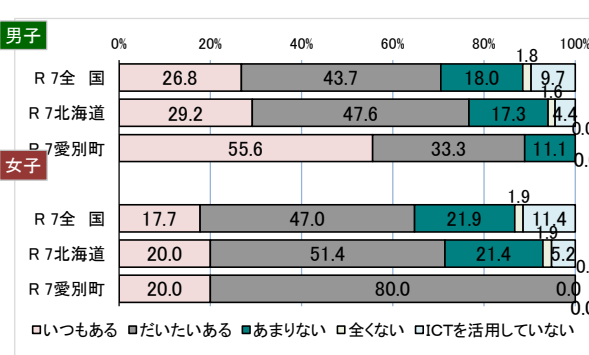
【生徒質問調査】

・保健体育の授業は楽しいですか



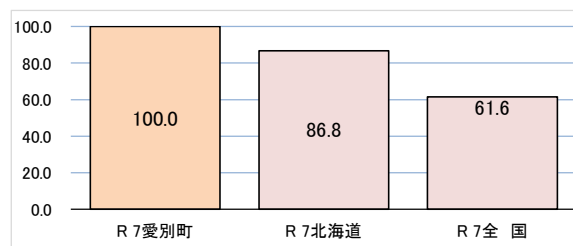
【生徒質問調査】

・保健体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがあります。



中学校

・保健体育授業において週1時間以上ICTを活用している。



■ 調査結果の分析

小学校

【成果】

○ 小学校においては、体育授業において週に1時間以上、継続的にICTを活用しながら運動に取り組む指導の工夫を行ったことにより、運動に対する意欲が高まり、「体育の授業が楽しい」と感じる児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【課題】

● ICTの活用頻度は高いものの「できたり、わかったり」することが、いつもあると回答している男子児童の割合が、女子児童に比べて低い。今後は、体育の授業でのICT使用場面をより効果的になるよう工夫し、できたりわかったりする実感をいっそう高める必要がある。

中学校

【成果】

○ 中学校においては、保健体育授業において毎時間ICTを活用し、技能や知識の定着につなげるための指導の工夫を行ったことにより、保健体育の授業が「楽しい」「やや楽しい」と肯定的に感じる生徒が100%になっていると考えられる。

【課題】

● 保健体育の授業が楽しいと肯定的に回答している生徒が100%になってはいるものの、「できたり、わかったりする」に否定的な回答をした生徒が11%程度いるため、個に応じた効果的なICTの活用を図る必要がある。

■ 愛別町の体力向上に向けた改善方策

□ 愛別町連携教育推進委員会連携授業部会における全国体力・運動能力・運動習慣等調査結果を踏まえた体力向上や体育・保健体育授業の改善・充実に係る資料の作成及び普及啓発。

□ 現在、6年生の1単元で実施している中学校体育教師による小学校への乗り入れ授業の拡充。

□ スポーツ庁の「ICT端末を活用した体育・保健体育授業の事例集」を参考にしたデジタル学習基盤を活用した「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善の推進。

□ 地域学校協働本部等との連携による望ましい運動習慣や生活習慣の確立に向けた取組方策の検討及び事業の企画・実施。